

HTML版

# ポートフォリオサイトv1.0.3b

## ソースファイル編集ガイドライン

Currently v1.0.3b

クリエイティブコーチ  
Webデベロッパー

夏本健司

# このファイルのライセンスについて

このプログラム(ファイル)は、「MITライセンス」によって配布します。米国のWebデベロッパー、デビッド・ミラー氏が開発したHTML、CSS、JavaScript、PHPファイルベースに夏本健司が日本語圏向けに大幅にローカライズしたものです。MITライセンスのもとであれば個人利用・商用利用に関わらず、改変・公開自由です。また再配布(商用利用でも、有料販売を含む)自由で、無料で使用することができます。ただし、いかなる場合でも(ダウンロード後の不利益{ファイルの破損やPC上のトラブル等})一切の責任は負いかねますのであらかじめご了承ください。ダウンロード後は、すべて自己責任で管理をお願い致します。

「MITライセンス」とは

MIT License (エム・アイ・ティー ライセンス)は、マサチューセッツ工科大学を起源とする代表的なソフトウェアライセンスで、オープンソースであるかないかに関わらず再利用を認めている。

MITライセンスの特徴は、

1. ソフトウェアを誰でも無償で無制限に扱って良い。ただし、著作権表示および本許諾表示をソフトウェアのすべての複製または重要な部分に記載しなければならない。
2. 作者または著作権者は、ソフトウェアに関してなんら責任を負わない。

である。

以上、ウィキペディアより引用

上記に「著作権表示および本許諾表示をソフトウェアのすべての複製または重要な部分に記載しなければならない。」とありますが、フッタ等に我々著作者のクレジットを入れる義務はありません(もちろん、入れて頂いても構いませんが)。

初版作成日 2015年3月3日  
改定日 2015年6月15日  
作成者 夏本健司

# ファイル構成

```
index.html
├── pdf/
│   └── portfolio2015.pdf
├── css/
│   ├── bootstrap3.3.4.css
│   ├── bootstrap3.3.4.min.css
│   ├── portfolio1.0.3a.css
│   └── portfolio1.0.3a.min.css
├── font-awesome-4.3.0/
│   ├── css/
│   │   ├── font-awesome.css
│   │   └── font-awesome.min.css
│   └── fonts/
│       ├── Fontawesome
│       ├── fontAwesome-webfont.eot
│       ├── fontawesome-webfont.svg
│       ├── fontawesome-webfont
│       ├── fontawesome-webfont.woff
│       └── fontawesome-webfont.woff2
├── fonts/
│   ├── NotoSansCJKjp-Thin
│   ├── NotoSansCJKjp-Thin-Subset.woff
│   ├── NotoSansCJKjp-Thin-Subset.eot
│   ├── glyphicons-halflings-regular
│   ├── glyphicons-halflings-regular.woff
│   ├── glyphicons-halflings-regular.woff2
│   ├── glyphicons-halflings-regular.svg
│   └── glyphicons-halflings-regular.eot
├── img/
│   ├── brand.png
│   ├── icn/
│   │   ├── icnAi.png
│   │   ├── icnBtsp640.png
│   │   ├── icnCss3.png
│   │   ├── icnGithub.png
│   │   ├── icnHtml5.png
│   │   ├── icnId.png
│   │   ├── icnJade.png
│   │   ├── icnJquery.png
│   │   ├── icnJs.png
│   │   ├── icnLess.png
│   │   ├── icnMt640.png
│   │   ├── icnPs.png
│   │   ├── icnSass.png
│   │   └── icnWp640.png
│   └── portfolio/
│       ├── p01.png
│       ├── p02.png
│       ├── p03.png
│       ├── p04.png
│       ├── p05.png
│       └── p06.png
├── js/
│   ├── bootstrap.js
│   ├── bootstrap.min.css
│   ├── cbpAnimatedHeader.js
│   ├── cbpAnimatedHeader.min.js
│   ├── classie.js
│   ├── contact_me.js
│   ├── freelancer.js
│   ├── jqBootstrapValidation.js
│   ├── jquery.js
│   └── portfolio.js
└── mail/
    └── contact_me.php
```

ファイルをダウンロードしたら、左記  
ファイルが揃っているかご確認ください。

# 注意事項

1

pdf階層内のポートフォリオファイルは内容記載のない仮ファイルです。  
あなたのポートフォリオをAdobe Illustrator等で作成し、PDFファイルに変換して設置してください。

[注意]

セキュリティとプライバシー保護のため、ネット上に公開するためPDF内に連絡先を明記するための携帯番号やメールアドレスはくれぐれも記載しないでください。  
サイトからのレスポンスは付属のメールフォームとSNSのリンクがあれば十分です。

2

付属のメールフォームはPHPで動作します。サイトを設置するWebサーバでPHPが動作可能かあらかじめご確認ください。  
※ ホスティング会社によってはsendmailが使えないサービスがありますが、その場合はこの機能は使えません

3

HTML、CSS、PHPファイルを編集する際は、記入ミスをした際にいつでも最初に戻るよう必ずバックアップをとっておいてください。ファイルをダウンロードした時点でサイト全体のバックアップをとっておくと良いでしょう。

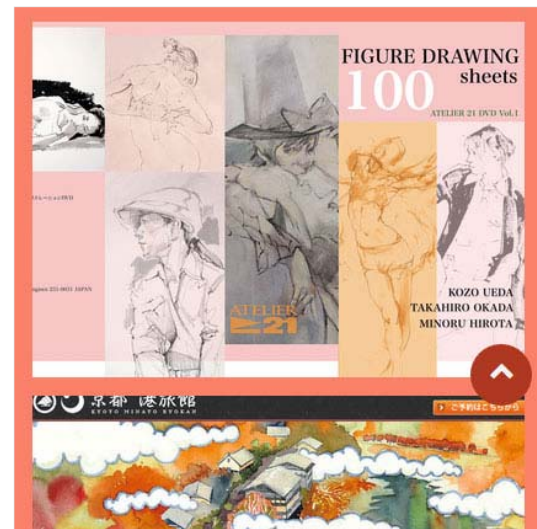
# コンテンツ

各コンテンツのテキスト・画像はHTMLと画像ファイルを参照してください。

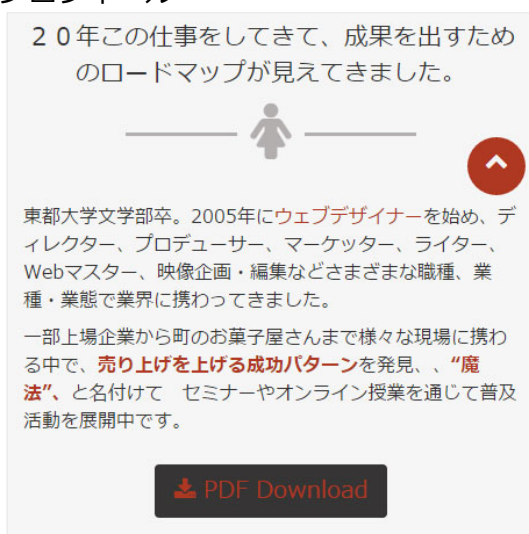
## キービジュアル



## ポートフォリオ



## プロフィール



## スキル



## ストーリー



## フッタ



# 実装機能

## - アニメートヘッダー

Botelhoというフロントエンドエンジニアが開発したjQueryをベースに動くJavaScript「cbpAnimatedHeader.js」を使用しています。似た動きをするファイルがいくつかありますが、その中で最も信頼性が高いという巷の噂です。興味がある向きは、ファイル名でググってみてください。

## - ポートフォリオ詳細表示のモーダル画面

ポートフォリオのポップアップする画面は、Bootstrapの機能を利用しています。HTMLフォースでは、フッタの記述の終わった後に記述しています。表示方法や余白、その他調整にはBootstrap.cssの改変が必要です。

## - メール送信php

設定したメールアドレスに送信するだけのシンプルな機能です。確認画面や自動返信機能などはありません。メールはphpファイルに設定したアドレスに、1通1通届きます。  
※ ホスティング会社によってはsendmailが使えないサービスの場合がありますが、その場合はこの機能は使えません。

## - Bootstrap3.3.4

2015年6月6日時点の最新バージョンです。公式サイトからDLしたファイル群から最低限必要なファイルのみ抜き出して同梱しています。Bootstrapを詳細に研究したい向きは、公式サイトから最新ファイル一式をダウンロードすることをおすすめします。

## - Font-Awesome4.3.0

2015年6月6日時点の最新バージョンです。公式サイトからDLしたファイル群から最低限必要なファイルのみ抜き出して同梱しています。Font-awesomeを詳細に研究したい向きは、公式サイトから最新ファイル一式をダウンロードすることをおすすめします。

## - 日本語Webフォント“notoSansJP”

GoogleとAdobeが共同開発した無料日本語Webフォントです。オリジナルファイルは「NotoSansCJKjp-Thin」のみです。ファイル容量が大きくDL(画面の表示)にかなり時間がかかるので、軽量ファイルとして夏本が作成したファイル「NotoSansCJKjp-Thin-Subset.eot」「NotoSansCJKjp-Thin-Subset.woff」を同梱し、これをfont-faceに適用させています。

# カスタマイズ方法

このファイルは、ポートフォリオサイトをゼロから最速で公開するために設計しています。下記の順で作業をすれば、おそらく1日もかからずに公開ができるはずです。

まずはこの手順で作業をして任意のサーバーに公開し、GoogleウェブマスターツールやGoogleアナリティクスの設定を行った後に、ゆっくりあなた独自のカスタマイズを楽しまれることをおすすめします。

## 1 - ブランドロゴと掲載する事例や作品を決める

まずはブランドロゴ（あなたのお名前をデザインしたものや屋号等）と掲載する事例や作品を決めてください。

## 2 - 画像ファイルを準備する

（1）ができればそれぞれをWebで閲覧可能な画像ファイルにします。最低限必要な画像ファイルは、ファーストビューに表示されるブランドロゴとポートフォリオ用の画像6点のみです。ロゴは最初から100%完成していなくても良いですし、事例や作品は、数がどうしても揃わなければ最初は空白画像でも構いません。まずは、あなたの「ポートフォリオサイト」の「バージョン1」を公開することです。

## 3 - コンテンツを書き換える

HTML内のテキスト部分を書き換えてください。書き換え場所はブラウザに表示される画面を参照し、先にテキストエディタで書き溜めておき、それをHTMLにコピーしていくとミスなく作業効率が向上します。HTMLに直接書き込まないこと。スキル用のアイコンはあなたのスキルに合わせて適宜差し替えをしてください。SNSのリンクもあなたのアドレスに書き換えておいてください。

## 4 - PHPファイルを書き換える

HTML内のコンテンツを書き換えてください。書き換え場所は、ブラウザで表示される画面で該当箇所を見ながら作業を行うとわかりやすいでしょう。問い合わせフォーム用のPHPファイルにて、メールの送信先等をあなたのアドレスに書き換えます。

## 5 - カラー設計を変更する

P 9を参考にカラー設計を行ってください。いきなりCSSに書きこまないこと。設計が終わったら（主要なカラーのみで100%完成していなくても構いません）設計が終わったら、該当箇所を編集してください。ちなみにCSSの仕様はOOCSSやSMACSSをベースにしていますので、興味のある人はCSSとHTMLの記述方法を研究してください。

## + α - アイコンを変更する

Webアイコン「Font Awesome」の簡単な変更方法を記載していますので、（5）まで出来た方はチャレンジしてみてください。

後述の操作説明では、上記（1）（2）（3）はWebデザインの基本作業のため、省略致します。特に注意が必要な（4）と（5）のみ詳しく解説します。

## 4 PHPファイルを書き換える

指定したメールアドレスにメール送信するため、「mail」→「contact\_me.php」をテキストエディタで開き、下記「YOUR EMAIL ADDESS」部分2箇所を記号や半角スペースを消してしまわないように注意して届いて欲しいあなたのメールアドレスに書き換えてください。サーバにアップロードする際は、ファイルのパーミッション（属性）を「755」等、「700系」に変更することを忘れずに。

```
contact_me.php
1 <?php
2 // Check for empty fields
3 if(empty($_POST['name']) ||
4     empty($_POST['email']) ||
5     empty($_POST['phone']) ||
6     empty($_POST['message']) ||
7     !filter_var($_POST['email'],FILTER_VALIDATE_EMAIL))
8 {
9     echo "No arguments Provided!";
10    return false;
11 }
12
13 $name = $_POST['name'];
14 $email_address = $_POST['email'];
15 $phone = $_POST['phone'];
16 $message = $_POST['message'];
17
18 // Create the email and send the message
19 $to = 'YOUR EMAIL ADDESS'; // Add your email address inbetween the '' replacing yourname@you
20 $email_subject = "ポートフォリオサイトからメールが届きました。";
21 $email_body = "ポートフォリオサイトからメールが届きました。\\n\\n". "送信者は下記の方です:\\n\\nお名前: $name\\n\\nメールアドレス: $email_address\\n\\nメッセージ: $message";
22 $headers = "From: YOUR EMAIL ADDESS\\n" // This is the email address the generated message w
23 $headers .= "Reply-To: $email_address";
24 mail($to,$email_subject,$email_body,$headers);
25 return true;
26 ?>
```



## 5 カラー設計を変更する

画面のカラー設計は、CSS設計に準拠しています。CSS設計は、OOCSS、SMACSSをベースにしています。

簡単に言うと、マルチクラスの定義を利用し、backgroundcolorやcolorなどのカラーに関するプロパティのみ使う独立したクラス名を設定し、他のクラス名ではbackgroundcolorやcolorを設定しないようにしています。これにより、HTML上の必要のブロックに、必要なカラー設計をしたクラスを割り振れば、簡単に配色が変えられるようにしています。

例えば、headerブロックに「keyColor」というクラスを割り振り、この「keyColor」にbackgroundcolor: #000;とスタイル定義しておけば、headerブロックの背景が黒色に変更でき、同様に今度は「subColor」というクラスを不割り振り、この「subColor」にbackgroundcolor: #fff;とスタイル定義しておけば、背景を白色に変更できる、といった具合です。この時、マルチクラスにより、headerブロックのサイズや位置指定は別のクラスによって定義しておくので、サイズや位置指定はそのままに、配色だけ自由に変更することができるという仕組みです。

カラー指定に関するセレクト(クラス名)は、**portfolio1.0.3.css**の5番目のエリア(一番最後)「**THEME**」に集約しています。

ただし例外があって、bootstrap3.3.2.cssに予め記述していてそのまま残しておいた方がいいカラー指定は、bootstrap3.3.2.css上で変更するようにしています。

## 5 カラー設計を変更する

※ Portfolio1.0.3a.cssの538行目から指定しています。

### 主クラス名のリストとカラー指定

**メインカラー設計** ※それぞれメインカラーを中心に±30%明度を変えたカラーをピックアップしています。

カラーサンプル	クラス名 (セレクト名)	値	カラーサンプル	クラス名 (セレクト名)	値
	keyColor	#fa502f		txtColor	#363535
	keyColor30peroff	#fb816a		txtColor-wht	#f6f6f6
	keyColor30peron	#af3821		txtColor-gry	#c3bebe
	subColorPrimary	#61c0df		txtColorComment	指定なし
	subColorPrimary30peroff	#91d3e9		txtWarning	指定なし
	subColorPrimary30peroff	#44869c		txtSuperWarnig	指定なし
	accentColor	指定なし		straong	#af3821
	accectColor30peroff	指定なし		small	#dcdcdc
	accectColor30peron	指定なし		a:hover	#af3821
<b>背景カラー</b>				a:focus	#af3821
	bgColor	#f6f6f6		a:active	#af3821
	bgColorTone	#ededed		a.active	#af3821
	bgColorToneSecondary	#363535			
	bgColorToneTertiary	#444			

## 5 カラー設計を変更する

※ 以降、ページ構成上、スマートフォン画面をベースに進めます。  
ほとんどのカラー変更は、Portfolio1.0.3a.cssの該当箇所を編集するだけで変更が完了します。

### 主な変更箇所



背景色 **P** - 604行目 . bgColorToneSecondary

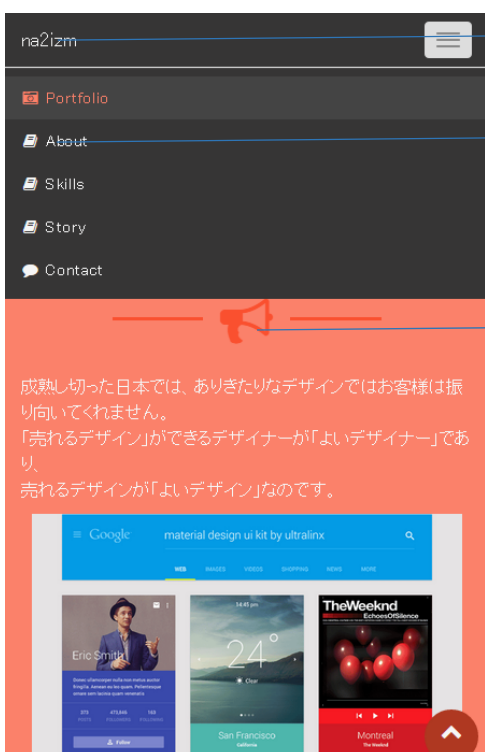
背景色 **P** - 596行目 . bgColor

背景色 **P** - 564行目 . keyColor30peroff

文字色 **P** - 617行目 . txtColor-whit

※白ヌキテキストの箇所はすべてこの設定で変わります。

文字色 **P** - 637行目 strong



リンク色 **P** - 755行目 . navbar-brand  
操作時760行目 . navbar-brand:hover

リンク色 **P** - 737行目 . navbar-nav  
操作時742,749,750行目 . navbar-nav > li > a:hover  
※リンク色を変えるとアイコンの色も変わります。

罫線  
アイコン **P** - 803,804行目 . accentBorder-bullhorn  
※アイコンの種類はFont-Awesome (Webフォント) で  
設定しています。

#### 凡例

- H** - HTML
- B** - bootstrap3.3.2.css
- P** - portfolio1.0.3.css

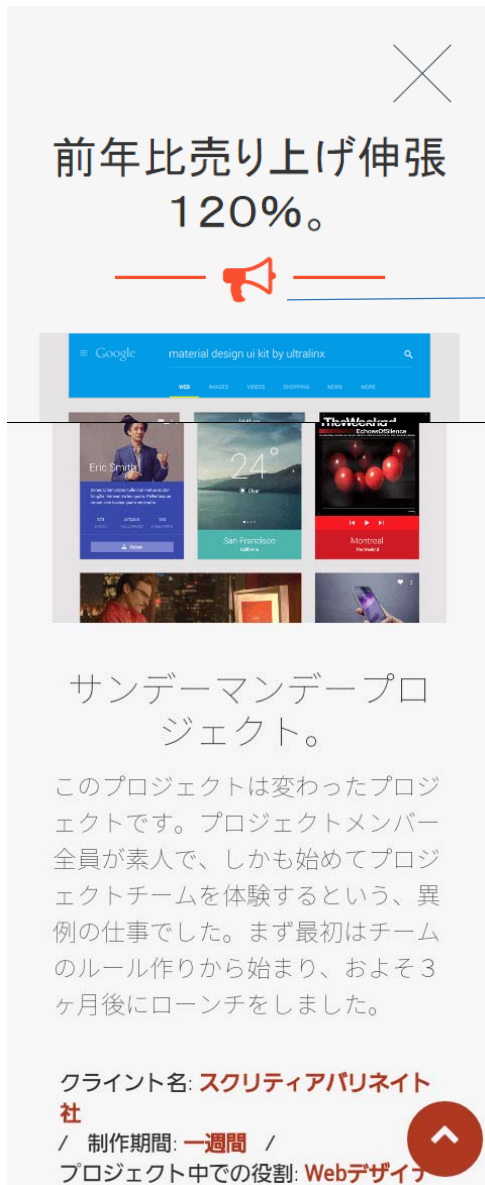
## 5 カラー設計を変更する

### 主な変更箇所



## 5 カラー設計を変更する

### 主な変更箇所



罫線  
アイコン



- 803,804行目

hr.accentBorder-comment  
hr.accentBorder-jet  
hr.accentBorder-bullhorn

## 5 カラー設計を変更する

### 主な変更箇所



背景色 **P** - 564行目 . keyColor30peroff  
※他エリアの背景色も同じ

ボタン色 **P** - 508,509,510行目 . btn-danger  
操作時- 518,519,520行目 . btn-danger: hover



背景色 **P** - 604行目 .  
bgColorToneSecondary

文字色 **P** - 620行目 . txtColor-gry

アイコン **P** - 316,318,319行目 . btn-outline  
操作時328,329,330行目  
.btn-outline: hover

背景色 **P** - 608行目 . bgColorToneTertiary

## ポートフォリオサイトv1.0.3のアイコンについて

ポートフォリオサイトv1.0.3で使っているアイコンは、フォームの送信ボタンの封筒アイコン以外すべてFont Awesomeを利用しています。

1. グローバルナビの各メニューに付しているアイコン
2. 各コンテンツエリアの見出し下に配置しているアイコン（短い罫線の上に乘せている）
3. PDFダウンロードのアイコン
4. フッタのSNSアイコン
5. ポートフォリオの画像にカーソルを合わせると表示される虫眼鏡アイコン
6. オーバーレイ表示されるポートフォリオ詳細画面の見出し下のアイコン（2. と同じ）
7. オーバーレイ表示されるポートフォリオ詳細画面の最下部に配置した閉じるボタン

以上です。使えるアイコンの種類は500種類以上ありますから、じっくり吟味して好みや用途で自由に選んでみてください。

大別すると2種類の設置方法で表記しています。まず1つは<i></i>タグにクラス指定して設置だけする場合。この場合は隣接するテキスト色がアイコンの色になります。上記で言うと1、3、5、7がそれに相当します。もう1つは、CSSで細かく指定する方法。上記では2、4がそれに相当します。







































Webアイコンの実装するには、CSSファイルとfontファイル一式をサーバ内に置き、HTMLにCSSをインクルードするだけで利用可能になります。ポートフォリオサイトv1.0.3に必要なファイルがすでに格納済み（P3参照）なので、新たにファイルをダウンロードする必要がありません。

## + α アイコンを変更する

### Font Awesomeについて

使えるアイコンの種類は500種類以上あります。どんなアイコンがあるのか一度じっくり見てみてください。コンテンツに合わせて選択し、変更してみてください。

-> <http://fontawesome.github.io/Font-Awesome/icons/>

 align-center	 align-justify	 align-left
 align-right	 bold	 chain (alias)
 chain-broken	 clipboard	 columns
 copy (alias)	 cut (alias)	 dedent (alias)
 eraser	 file	 file-o
 file-text	 file-text-o	 files-o
 floppy-o	 font	 header
 indent	 italic	 link
 list	 list-alt	 list-ol
 list-ul	 outdent	 paperclip
 paragraph	 paste (alias)	 repeat
 rotate-left (alias)	 rotate-right (alias)	 save (alias)
 scissors	 strikethrough	 x <sub>2</sub> subscript
 x <sup>2</sup> superscript	 table	 text-height
 text-width	 th	 th-large








# + α アイコンを変更する

## Font Awesomeについて

サイズは何段かで変更することができます(クラス名を追加するだけ)。アイコンを使用できる場所は、通常文書内だけでなく、ボタンタグやフォームなどどこでも配置ができます。また、2種類以上のアイコンを組み合わせるなどしてあなた独自のアイコンを作成することもできます。

-> <http://fontawesome.github.io/Font-Awesome/examples/>

### Larger Icons

 fa-lg  
 fa-2x  
 fa-3x  
 fa-4x  
 fa-5x

### Bootstrap 3 Examples

Delete

Settings

Font Awesome  
Version 4.3.0

Email address

Password

User

### Fixed Width Icon

Home

Font Awesome works

```
<a class="btn btn  
<i class="fa fa  
<a class="btn btn  
<i class="fa fa  
  
<a class="btn btn  
<i class="fa fa  
>Version 4.3.0</  
  
<div class="btn-g  
<a class="btn b  
eft"></i></a>  
<a class="btn b  
enter"></i></a>  
<a class="btn b  
ight"></i></a>  
<a class="btn b  
ustify"></i></a>  
</div>
```

## + α アイコンを変更する

### <i></i>タグにアイコンを組み込む

#### 1 - 利用するアイコンを決めてクラス名をコピーする

15P 記載の URL ページから利用するアイコンを決めます。

例ではクラウドアイコンを選択したところですが、アイコンをクリックしてそのアイコンのページヘジャンプし、葉面中ほどに表示されているクラス名をコピーします。

☒ check-square-o

☐ circle-o

☐ clock-o

☒ cloud-download

☐ code-fork

☐ cogs

After you get **up and running**, you can place Font Awesome icons just about anywhere with the `<i>` tag:

 fa-cloud-download

```
<i class="fa fa-cloud-download"></i>
```

Looking for more? Check out the [examples](#).

## + α アイコンを変更する

<i></i>タグにアイコンを組み込む

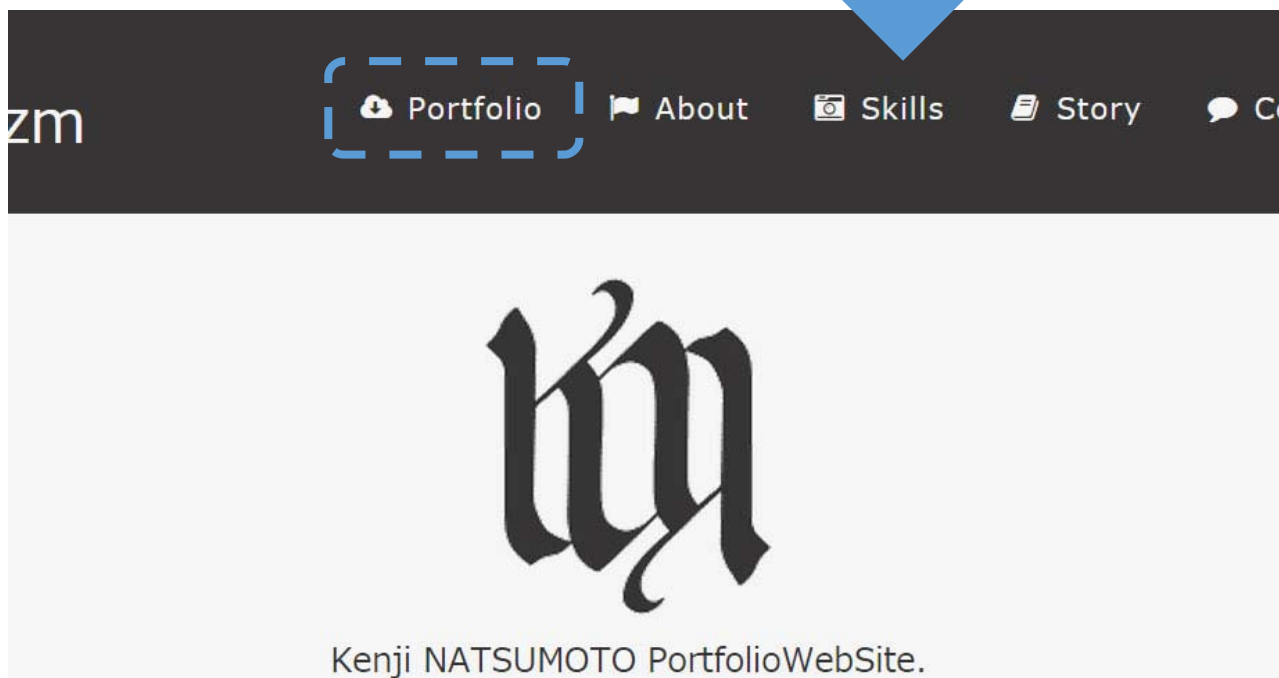
### 2 - コピーしたクラス名をHTMLにペーストする

アイコンを表示させる該当過疎のクラス名を変更、新たに<i></i>タグを追加します。

例ではグローバルナビの「Portfolio」のアイコンをクラウドアイコンに変更してみました。

最後尾のクラス「fa-fw」はナビゲーションなどリスト表示した際にテキストとの距離を一定に保つ設定のクラス名ですので、そのまま設置しておいてください。

```
nt for toggling -->
le-navbar-collapse-1">
p">
<i class="fa fa-cloud-download fa-fw"></i> Portfolio</a>
class="fa fa-flag fa-fw"></i> About</a> </li>
class="fa fa-camera-retro fa-fw"></i> Skills</a> </li>
class="fa fa-book fa-fw"></i> Story</a> </li>
class="fa fa-comment fa-fw"></i> Contact</a> </li>
```



## + α アイコンを変更する

### CSSで配色を調整する1

～<i></i>に設置したアイコンを調整する場合～

#### - 調整用のクラスに配色指定をする

前述のFont Awesome指定のクラスとは別のクラスを<i></i>クラスの外側のタグに設置します。  
ポートフォリオサイトv1.0.3では、アンカータグに「btn-outline」というクラスを設置し、これにCSSで配色指定をしています。

border、color、background  
をそれぞれカラー設計上の

bgColor  
keyColor30peron  
bgColorToneSecondary

としています（カラー設計上の調和のとれた配色にしましょう）。  
リンクがなければ処理はこれで終わりですが、リンクがある場合は、擬似クラスにも同様の指定をします。

```
313
314 .btn-outline {
315     margin-top: 15px;
316     border: solid 2px #f6f6f6;
317     font-size: 20px;
318     color: #af3821;
319     background: #363535;
320     transition: all .3s ease-in-out;
321 }
322
323 .btn-outline:hover,
324 .btn-outline:focus,
325 .btn-outline.focus,
326 .btn-outline:active,
327 .btn-outline.active {
328     border: solid 2px #fb816a;
329     color: #fb816a;
330     background: #444;
```

カーソルを置いた時、スマートフォンでタップした際の色の変化をイメージしながらカラー設計上のベーシックなカラーコードの中から最低限の配色で指定するのがコツです。

## CSSで配色を調整する2

～&lt;hr&gt;に乗せて区切り線ように見せる場合～

## 1 - HTMLのクラスを確認する

同一のアイコンであれば、クラス名を変える必要はありませんが、ポートフォリオサイトv1.0.3のように各コンテンツエリアごとにアイコンを変えるのであればそれぞれ別々のクラス名を設置する必要があります。

```
80      いいデザインとは、売れるデザインのこと。</h2>
81      <p class="textSize-md notoSansJP txtColor-wht">実
      strong>であれば、商品が売れるわけではなりません。</p>
82      <hr class="accentBorder-bullhorn">
83    </div>
84  </div>
85  <div class="row">
145    <p class="textSize-md notoSansJP">9年では、プロフェッ
146    20年この仕事をしてきて、成果を出すためのロードマップが見えてき
147    </p>
148    <hr class="accentBorder-female">
149  </div>
150 </div>
151 <div class="row">
171    <p class="textSize-md txtColor-wht notoSansJP">
      早く成果を出すために必要なこと。そのためのスキルであり、クリエイティ
172    </p>
173    <hr class="accentBorder-jet">
174  </div>
175 </div>
176 <div class="row">
```

ポートフォリオのコンテンツエリアのアイコンは拡声器にしたいので82行目のクラス名を「-bullhorn」に、プロフィールのコンテンツエリアのアイコンは女性にしたいので148行目のクラス名を「-female」に、スキルのコンテンツエリアのアイコンはジェット機にしたいので173行目のクラス名を「-jet」とそれぞれアイコンに適したクラス名を付けました。

カーソルを置いた時、スマートフォンでタップした際の色の变化をイメージしながらカラー設計上のベーシックなカラーコードの中から最低限の配色で指定するのがコツです。

## + α アイコンを変更する

### CSSで配色を調整する2

～<hr>に乗せて区切り線ように見せる場合～

#### 2 - 使いたいアイコンのユニコードを調べる

まずFont Awesomeのサイトから使いたいアイコンのユニコードを確認します。

-> <http://fontawesome.github.io/Font-Awesome/cheatsheet/>

### Every Font Awesome 4.3.0 Icon, Unicode

fa-adjust [⦿]	fa-adn [Ⓐ]
fa-align-center [≡]	fa-align-justi
fa-align-left [≡]	fa-align-right
fa-ambulance [⚡]	fa-anchor [⚓]
fa-android [Ⓜ]	fa-angellist [Ⓜ]
fa-angle-double-down [↵]	fa-angle-double-left
fa-angle-double-right [↶]	fa-angle-double-right
fa-angle-down [▽]	fa-angle-left
fa-angle-right [▷]	fa-angle-up
fa-apple [🍏]	fa-archive [📦]
fa-area-chart [📊]	fa-arrow-circle-down
fa-arrow-circle-left [↶]	fa-arrow-circle-right
fa-arrow-circle-o-left [↶]	fa-arrow-circle-right

[ ]内の文字列がそのアイコン独自のユニコードです。

カーソルを置いた時、スマートフォンでタップした際の色の変化をイメージしながらカラー設計上のベーシックなカラーコードの中から最低限の配色で指定するのがコツです。



## +α アイコンを変更する





































### CSSで配色を調整する2

～<hr>に乗せて区切り線ように見せる場合～

#### 3 - ユニコードの下3桁をコピーする

ユニコードの下3桁（セミコロンは除く）をコピーします。

-> <http://fontawesome.github.io/Font-Awesome/cheatsheet/>

 fa-btc [&#xf15a;]	 fa-bug [&#xf188;]
 fa-building [&#xf1ad;]	 fa-building [&#xf1ad;]
 fa-bullhorn [&#xf0a1;]	 fa-bullseye [&#xf143;]
 fa-bus [&#xf207;]	 fa-buysell [&#xf143;]
 fa-cab (alias) [&#xf1ba;]	 fa-calculator [&#xf143;]
 fa-calendar [&#xf073;]	 fa-calendar [&#xf073;]
 fa-camera [&#xf030;]	 fa-camera [&#xf030;]
 fa-car [&#xf1b9;]	 fa-caret-down [&#xf0d9;]
 fa-caret-left [&#xf0d9;]	 fa-caret-right [&#xf0da;]
 fa-caret-square-o-down [&#xf150;]	 fa-caret-square [&#xf0da;]
 fa-caret-square-o-right [&#xf152;]	 fa-caret-square [&#xf0da;]
 fa-caret-up [&#xf0d8;]	 fa-cart-arrow [&#xf143;]
 fa-cart-plus [&#xf217;]	 fa-cc [&#xf143;]
 fa-cc-amex [&#xf1f3;]	 fa-cc-disco [&#xf143;]
 fa-cc-mastercard [&#xf1f1;]	 fa-cc-paypal [&#xf143;]
 fa-cc-stripe [&#xf1f5;]	 fa-cc-visa [&#xf143;]
 fa-certificate [&#xf0a3;]	 fa-chain (alias) [&#xf143;]
 fa-chain-broken [&#xf127;]	 fa-check [&#xf00c;]

ポートフォリオサイトv1.0.3のポートフォリオエリアのアイコンは拡声器で、ユニコードは[&#xf0a1]となっています。上4桁の「&#xf」は「¥(バックスラッシュ)f」になり共通ですので、コピーは不要です。

カーソルを置いた時、スマートフォンでタップした際の色の変化をイメージしながらカラー設計上のベーシックなカラーコードの中から最低限の配色で指定するのがコツです。

## +α アイコンを変更する

### CSSで配色を調整する2

～<hr>に乗せて区切り線ように見せる場合～

#### 4 - CSSのプロパティにユニコードを指定する

前述のユニコード下3桁を、クラス名として定義したセレクタの擬似のcontentプロパティに指定します。

```
809 hr.accentBorder-bullhorn:after {
810   content: "\f0a1";
811   display: inline-block;
812   position: relative;
813   top: -.7em; /* 上下中央あわせ */
814   padding: 0 .33em; /* アイコンの左右余白 */
815   font-family: FontAwesome;
816   font-size: 1em; /* add */
817   background: #fb816a; /* アイコンの背景色 */
818 }
819
820 hr.accentBorder-bullhorn-gray:after {
821   background: #f6f6f6; /* アイコンの背景色 */
822 }
823
824 hr.accentBorder-jet:after,
825 hr.accentBorder-jet:after {
826   content: "\f0fb";
827   display: inline-block;
828   position: relative;
829   top: -.8em; /* 上下中央あわせ */
830   padding: 0 .33em; /* アイコンの左右余白 */
831   font-family: FontAwesome;
832   font-size: 1em; /* add */
```

例では、拡声器のアイコン「fa-bullhorn」を乗せるhrタグに「.accentBorder-bullhorn」クラスを定義（P20参照）し、CSSのセレクタ「擬似要素」と「content」プロパティを使ってユニコードを値として定義しています。

カーソルを置いた時、スマートフォンでタップした際の色の変化をイメージしながらカラー設計上のベーシックなカラーコードの中から最低限の配色で指定するのがコツです。



## +α アイコンを変更する

### CSSで配色を調整する2

～<hr>に乗せて区切り線ように見せる場合～

#### 5 - アイコンの背景色を指定する

このセレクトでは、アイコンの背景のみ指定し、その他の配色は別のセレクトに割り振ります。  
なお、この背景は実色のみで透明（transparent）設定ができません。

```
809 hr.accentBorder-bullhorn:after {
810   content: "\f0a1";
811   display: inline-block;
812   position: relative;
813   top: -.7em; /* 上下中央あわせ */
814   padding: 0 .33em; /* アイコンの左右余白 */
815   font-family: FontAwesome;
816   font-size: 1em; /* add */
817   background: #fb816a; /* アイコンの背景色 */
818 }
819
820 hr.accentBorder-bullhorn-gray:after {
821   background: #f6f6f6; /* アイコンの背景色 */
822 }
823
824 hr.accentBorder-jet:after,
825 hr.accentBorder-jet:after {
826   content: "\f0fb";
827   display: inline-block;
828   position: relative;
829   top: -.8em; /* 上下中央あわせ */
830   padding: 0 .33em; /* アイコンの左右余白 */
831   font-family: FontAwesome;
832   font-size: 1em; /* add */
```

※ 各webアイコンの本体の色、背景色を1つ1つ修正するには以降の近似プロパティ部分を見つけて修正してください。

カーソルを置いた時、スマートフォンでタップした際の色の変化をイメージしながらカラー設計上のベーシックなカラーコードの中から最低限の配色で指定するのがコツです。

## +α アイコンを変更する

### CSSで配色を調整する2

～<hr>に乗せて区切り線ように見せる場合～

#### 6 - 背景以外の配色を指定する

803、804行目でborderの色、アイコンの色を指定します（有色背景のコンテンツエリアに配置されているアイコン）。

白背景のコンテンツエリアに配置されているアイコンのborderの色、アイコンの色の指定箇所は857、858行目です。

ちなみに791行目はファーストビューに表示される短いヘアラインの色です。

```
788     border-top: solid 4px;
789     text-align: center;
790     width: 30px;
791     color: #333 !important;
792 }
793
794 hr.accentBorder-comment,
795 hr.accentBorder-jet,
796 hr.accentBorder-bullhorn {
797     font-size: 3.5em;
798     margin: 35px auto 50px; /* ここで上下のマージンを決める */
799     padding: 0;
800     max-width: 250px;
801     border: 0;
802     border-top: solid 3px;
803     border-color: #fa502f;
804     color: #fa502f; /* アイコンの色 */
805     text-align: center;
806 }
807
808 hr.accentBorder-bullhorn:after,
809 hr.accentBorder-bullhorn:after {
810     content: "\f0a1";
811     display: inline-block;
```

※ 各webアイコンの本体の色、背景色を1つ1つ修正するには以降の近似プロパティ部分を見つけて修正してください。

カーソルを置いた時、スマートフォンでタップした際の色の変化をイメージしながらカラー設計上のベーシックなカラーコードの中から最低限の配色で指定するのがコツです。

## CSSで配色を調整する2

～&lt;hr&gt;に乗せて区切り線ように見せる場合～

## 7 - アイコンサイズ、余白・位置を調整する

前述の798行目と813から816行目までのコメントアウトの説明を参考に、細部を調整できたら完成です。

```
809 hr.accentBorder-bullhorn:after {
810   content: "\f0a1";
811   display: inline-block;
812   position: relative;
813   top: -.7em; /* 上下中央あわせ */
814   padding: 0 .33em; /* アイコンの左右余白 */
815   font-family: FontAwesome;
816   font-size: 1em; /* add */
817   background: #fb816a; /* アイコンの背景色 */
818 }
819
820 hr.accentBorder-bullhorn-gray:after {
821   background: #f6f6f6; /* アイコンの背景色 */
822 }
823
824 hr.accentBorder-jet:after,
825 hr.accentBorder-jet:after {
826   content: "\f0fb";
827   display: inline-block;
828   position: relative;
829   top: -.8em; /* 上下中央あわせ */
830   padding: 0 .33em; /* アイコンの左右余白 */
831   font-family: FontAwesome;
832   font-size: 1em; /* add */
```

カーソルを置いた時、スマートフォンでタップした際の色の変化をイメージしながらカラー設計上のベーシックなカラーコードの中から最低限の配色で指定するのがコツです。

# ガイドライン改版履歴

2015.3.3	初版作成	13ページまで作成
～2015.5.9	第2版作成	10ページから13ページまで追加・編集 14ページ以降を追加
～2015.6.6	第3版作成	<ul style="list-style-type: none"><li>■ P5にコンテンツページ追加</li><li>■ P3 ファイル構成について以下を訂正<ul style="list-style-type: none"><li>◆cssの階層 portfolio1.0.3.min.cssの実ファイルの追加</li><li>◆font-awesome-4.3.0/cssの階層 font-awesome.cssのドキュメント上の削除 ※7番目のファイルと同じなため</li><li>◆font-awesome-4.3.0/fontの階層 font-awesomeのダウンロードファイルと同じく6つのファイルを同梱 ※実際には使用していないファイルも有 NotoSansも同様にファイルサイズが重いのであまり使わないeotファイルも同じウェイトのファイル一式として同梱</li><li>◆img階層内のリスト数を実際のファイルと合わせる</li></ul></li><li>■ P11「リンク色」のクラス名「navbar-brand」を訂正</li><li>■ P14「文字色」の行数を訂正</li></ul>
2015.6.15	第3版加筆	HTMLコードのクリーンナップ（不要タグの削除）

カーソルを置いた時、スマートフォンでタップした際の色の変化をイメージしながらカラー設計上のベーシックなカラーコードの中から最低限の配色で指定するのがコツです。